

外國輸出ノ鹽、鹽藏魚介類及製成醬油ニ對シテハ特別定價賣渡ヲ爲セルヲ以テ税關ニ於テ鹽及鹽藏魚介類ノ輸出ニ在リテハ其ノ數量ヲ檢査シ製成醬油ノ輸出ニ在リテハ造石稅下戻ノ決定ヲ爲シ當該所轄專賣官署ニ對シ之ヲ通知スルコトトシ税關ニ於ケル事務取扱方ヲ訓令セリ大正三年一月現行左ノ如シ

鹽、鹽藏魚類及製成醬油ノ輸出ニ關シ稅關事務取扱方 明治四十三年九月 訓令第二十號

第一條 鹽專賣法第十九條第一項第一號ニ依リ鹽ノ賣渡ヲ受ケタル者鹽ノ輸出申告書ヲ提出シタルトキハ鹽專賣官署ヨリ發シタル鹽賣渡通知書ニ照査シ現品ヲ檢査シテ其ノ數量ヲ檢定スヘシ

第二條 前條ノ檢定ハ鹽全部ノ重量ヲ稱量シテ之ヲ定ムヘシ但シ同一包裝ニ在リテハ百ニ付三ノ割合(三十以上ニ上ルトキハ三十止ム)ヲ以テ適宜包裝ヲ摘出秤量シ其ノ數量ヨリ風袋量ヲ控除シタル平均量目ヲ全包裝數ニ乘シテ其ノ數量ヲ算定スルコトヲ得

第三條 鹽專賣法第十八條又ハ第十九條第一項第三號ニ依リ鹽ノ賣渡ヲ受ケタル者鹽ノ輸出申告書ヲ提出シタルトキハ現品ヲ檢査シ第二條ニ依リ其ノ數量ヲ檢定スヘシ

第三條ノ二 前二條ノ檢定ハ鹽專賣官署ヨリ現品引取後直ニ輸出スル鹽ニ付テハ賣渡鹽專賣官署ノ通知ニ依リ現品ノ秤量ヲ省略シ鹽專賣官署ノ賣渡數量ヲ以テ之ヲ定ムヘシ

輸出ノ目的ヲ以テ鹽產地ニ於テ買入レタル漁業用内地鹽若ハ同上ノ目的ヲ以テ買受豫約ヲ爲シタル政府ノ回送鹽ヲ出漁用船舶ニ依リ鹽產地ヨリ開港ニ回送シ其ノ積載船舶ヲ鹽積付ノ儘外國貿易船ニ資格變更ヲ爲シ輸出スル鹽ニ付テハ其ノ積載船ニ施シタル封緘及積載鹽ニ異狀ナシト認メラルモノニ限り現品ノ秤量ヲ省略シ產地鹽專賣官署ノ通知ニ依リ鹽數量ヲ以テ檢定數量ト爲スヘシ

前項ニ依リ回送シタル積載鹽ノ一部ヲ開港ニ於テ他ノ外國貿易船ニ船移シ其ノ殘存積載鹽ヲ積付ノ儘外國貿易船ニ資格變更ヲ爲シ輸出スル鹽ニ付テハ封緘及積載鹽ニ異狀ナシト認メラルモノニ限り產地鹽專賣官署ノ通知ニ依リ鹽積込數量ヨリ他ノ外國貿易船ニ船移シタル數量ヲ控除シタル鹽數量ヲ以テ檢定數量ト爲スヘシ但シ積載鹽ノ一部ヲ開港所在ノ鹽專賣官署ニ引渡ス場合ニ於テハ稅關ハ立會ノ上積載船ノ封緘ヲ調査シ異狀ナシト認メラルモノニ限り殘存積載鹽ニ付現品ノ秤量ヲ省略シ賣渡鹽專賣官署ノ通知數量ヲ以テ檢定數量ト爲スヘシ

第四條 鹽藏シタル鰺、鮫、鱈、乾鰯又ハ乾鮑ノ輸出申告書ヲ提出シタル者アルトキハ現品ヲ檢査シ第二條ニ準シ鹽藏魚介類ノ重量

ヲ檢定スヘシ

第五條 鹽又ハ鹽藏魚介類ヲ輸出シタル者アルトキハ毎月末日第一號書式ノ鹽及鹽藏魚介類輸出通知書ヲ調製シ第一條ニ該當スル鹽ニ付テハ賣渡鹽專賣官署ニ、鹽藏魚介類又ハ第二條ニ該當スル鹽ニ付テハ輸出港所轄鹽專賣官署ニ之ヲ送付スヘシ

第六條 稅關ニ於テ醬油稅則第十三條ニ依リ外國ニ輸出シタル醬油ニ對スル造石稅下戻ノ決定ヲ爲シタルトキハ第二號書式ノ輸出醬油造石稅下戻決定通知書ヲ調製シ直ニ之ヲ輸出港所轄鹽專賣官署ニ送付スヘシ

第九條 交付金ノ下付ヲ受ケタル鹽藏魚介類又ハ製成醬油ヲ輸入セムトスル者アルトキハ第五號書式ニ依リ鹽藏魚介類及製成醬油輸入通知書ヲ調製シ輸入港所轄鹽專賣官署ニ之ヲ送付スヘシ

前項ノ場合ニ於テ稅關ハ鹽專賣官署ヨリ追徵金納入濟通知書ヲ受理シタル後ニ非サレハ輸入者ヲシテ現品ヲ引取ラシムルコトヲ得ス

(第一號書式)

鹽及鹽藏魚介類輸出通知書

輸出月日	輸出生種類	同數量	輸出先地名	積載船 船種船名	寄港地名	輸出者住所氏名	摘要
何月何日	鹽	何斤	何々	汽船何丸	何々	何府縣何郡市何町村	何月何日賣渡數量何斤ノモノ
何月何日	何	何斤	何々	帆船何丸	何々	何府縣何郡市何町村	何某
明治何年何月何日							
何專賣支局(何出張所)宛							
何 稅 關 印							

備考

外國ニ輸出スル爲特別定價ヲ以テ賣渡シタル鹽ニ付テハ摘要欄ニ於テ其ノ旨ヲ明ニスヘシ

輸出臺灣鹽又ハ關東州鹽ニ付テハ其ノ鹽ノ種類(臺灣鹽上等又ハ並等 關東州鹽上等又ハ並等)以下之ニ倣フヲ輸出生種類欄ニ臺灣鹽又ハ關東州鹽ヲ使
用シタル輸出鹽藏魚介類ニ付テハ魚介類毎ニ其ノ使用鹽ノ種類並其ノ種類毎ノ輸出生數量ヲ摘要欄ニ記入スヘシ

鹽專賣 鹽ノ輸移出

(第二號書式)

輸出醬油造石税下戻決定通知書

輸出者住所氏名	何府縣何郡市何町村何番地	何	某
輸出免狀番號	第何號	摘	要
輸出年月日	明治何年何月何日		
輸出數量	何石合		
積載船種船名	汽(帆)船何丸		
輸出先地名	何々		
陸揚年月日	明治何年何月何日		
造石税下戻決定年月日	明治何年何月何日		
明治何年何月何日		何	税關
何專賣支局(何出張所)宛			印

備考

醬油ノ輸出者ト戻税ノ請求者トヲ異ニスル場合ハ其ノ事由及戻税請求者ノ住所氏名ヲ摘要欄ニ記入スヘシ

(第五號書式)

輸入月日	輸入物種類	同	數量	輸入者住所氏名	摘	要
	鹽藏魚介類及製成醬油輸入通知書					

何月何日何	何斤	何府縣何郡市何町村	何某
何月何日何	(石合)	何府縣何郡市何町村	何某
明治何年何月何日			何稅關
何專賣支局(何出張所)宛			

備考

臺灣鹽又ハ關東州鹽ヲ使用シタル輸出鹽藏魚介類ニ付テハ魚介類毎ニ其ノ使用鹽ノ種類並其ノ種類毎ノ輸出物數量ヲ摘要欄ニ記入スヘシ

外國又ハ外國沿海ニ於テ漁獲ヲ爲ス者其ノ漁船ニ鹽藏用鹽ヲ積載シ内地ヲ出港スル場合ニ在リテハ漁業者ノ利益ヲ計リ其ノ鹽ハ輸出トシテ取扱ハス積戻モ亦輸入トシテ取扱ハサルコトニ省議決定アリ此ノ場合ニ於ケル鹽ノ賣渡又ハ検査ハ其ノ都度出港地稅關へ出漁者氏名、出漁船名、寄港地出漁先、鹽ノ數量及鹽ノ賣渡又ハ検査月日等ヲ通知シ取縮ヲ全フスルコトナセリ(明治三十九年七月臨第一八七三號主稅局長(追牒))

輸出鹽ニ對シ稅關ニ於テ輸出検査ヲ爲スト同シク法施行地外ニ移出スル鹽ニ對シテモ移出鹽検査手續アリ

鹽專賣法施行地外移出鹽検査手續 (明治四十二年八月 甲第二五八六號達)

第一條 鹽專賣法ヲ施行セサル地ニ鹽ヲ移出セムトスル者アルトキハ第一號書式ニ依リ鹽移出申告書ヲ提出セシムヘシ

前項申告書ハ其ノ用紙ヲ備ヘ置キ移出者ノ請求ニ依リ之ヲ交付スヘシ

第二條 鹽專賣法第十九條第一項第一號ニ依リ賣渡シタル鹽ヲ移出セムトスル者アルトキハ現品引渡前其ノ鹽ノ移出申告書ヲ提出セシムヘシ

前項ノ移出申告書ヲ受理シタルトキハ現品包裝ニ左記赤色ノ記號ヲ押捺シタル後第二號書式ノ移出鹽検査證ニ必要事項ノ記入

鹽專賣 鹽ノ輸移出

及認印ヲ爲シ之ヲ移出申告者ニ交付スヘシ

イ 直徑二寸五分

第三條 前條ニ依リ移出シタル鹽ヲ鹽專賣法施行地内ノ寄港地ニ於テ更ニ其ノ船舶ニ積替ヘムトスル者アルトキハ移出申告書摘要欄ニ其ノ積替港ヲ記載セシメ第三號書式ノ移出鹽積替通知書ヲ其ノ地所轄鹽專賣官署ニ發送スヘシ

前項通知ヲ受ケタル鹽專賣官署ニ於テハ移出申告者ヲシテ移出鹽検査書ヲ提出セシメ積替通知書及現品ト對照シテ其ノ積替ヲ監視スヘシ

積替終了シタルトキハ移出鹽検査證ニ積替月日ヲ記入シ認印ヲ爲シ之ヲ移出申告者ニ交付スヘシ

第四條 鹽專賣法第十八條又ハ第十九條第一項第三號ニ依リ賣渡シタル鹽ノ移出申告書ヲ受理シタルトキハ現品ヲ檢定シタル上

第二條第二項ノ手續ヲ爲スヘシ

鹽專賣法第十八條又ハ第十九條第一項第三號ニ依リ賣渡シタル鹽ヲ現品引取後直ニ移出スル場合ニ於テハ現品ノ秤量ヲ省略シ賣渡數量ヲ以テ檢定數量ト爲スヘシ

前二項ノ場合ニ於テハ左記赤色ノ記號ヲ押捺スヘシ

イ 直徑二寸五分ノ圓内ニ畫キタルモノ

第五條 移出鹽ノ檢定ハ左記ノ方法ニ依ルヘシ

一 移出鹽ハ船積前陸上ニ於テ包裝種別毎ニ腹合セニ積立シメ之ヲ檢定スヘシ但シ解船積込後ノモノニシテ排列正シク檢定及記號押捺ニ差支ナキ場合ニ限り解船中ニ於テ之ヲ檢定スルコトヲ得

二 前號ノ移出鹽ハ鹽全部ノ重量ヲ秤量シ其ノ數量ヲ定ム但シ同一包裝鹽ニ在リテハ百ニ付三ノ割合(三十以上ニ上ルトキハ三十二止ム)ヲ以テ適宜包裝ヲ摘出秤量シ其ノ數量ヨリ風袋量ヲ控除シタル平均量目ヲ全包裝數ニ乘シテ其ノ數量ヲ算定スルコトヲ得

第六條 移出鹽ヲ積載スヘキ船舶ニハ監視官吏ヲ乗船セシメ積込終了ノ時期迄引續キ之ヲ監視セシムヘシ但シ即日積込終了セザルトキハ各船口及必要ト認ムル箇所ニ封印ヲ施シ翌日乗船ノ際之ヲ解除スヘシ

第七條 第二條及第四條ノ手續ヲ經タル鹽ヲ積載シタル解船本船ニ到達シタルトキハ乗船監視官吏ハ鹽ノ移出申告者ヲシテ移出鹽検査證ヲ提出セシメ積載船名積込數量等ト對照シテ總テ其ノ符合ヲ認メタル後移出鹽検査證ニ必要事項ノ記入及認印ヲ爲シ

積込終了後之ヲ移出申告者ニ交付スヘシ

鹽ノ積込ヲ終リタル後尙引續キ碇泊スル船舶ニ對シテハ監視官吏ヲシテ時々之ニ臨檢セシメ相當取締ヲ爲サシムヘシ

第八條 鹽專賣法第十八條又ハ第十九條第一項第三號ニ依リ賣渡ヲ受ケタル鹽ト第十九條第一項第一號ニ依リ賣渡ヲ受ケタル鹽

ト同一船舶ニ積合ストキ又ハ移出者若ハ移出先ヲ異ニスル二口以上ノ鹽ヲ同一船舶ニ積合セ移出スルトキハ掛繩其ノ他適宜ノ方法ヲ施シ其ノ區分ヲ明ニセシムヘシ

第九條 移出鹽檢査證ハ寄港地及移出先ニ於テ臨檢官吏ノ認印ヲ受ケシメ專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則第十四條及第二

十條ニ依ル鹽ノ移出證憑書類トシテ陸揚證明書ト共ニ之ヲ提出セシムヘシ

第十條 移出鹽積載船出港シタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ移出先所轄官衙ニ通知スヘシ其ノ樺太ニ移出シタルモノニ對シテハ第四號書式ノ鹽移出通知書ヲ移出先所轄樺太廳支廳又ハ同出張所へ發送スヘシ

第十一條 移出鹽積載船ニシテ鹽專賣法施行地内ニ寄港セムトスルモノアルトキハ出港地所轄鹽專賣官署ハ寄港地所轄鹽專賣官署ニ對シ第五號書式ノ移出鹽積載船寄港通知書ヲ發送スヘシ

前項ノ通知ヲ受ケタル鹽專賣官署ハ當該積載船ノ入港ヲ待チ之ニ臨檢シ取締上遺漏ナキヲ期スヘシ其ノ碇泊中ニ於テモ亦同シ

第十二條 海難其ノ他已ムヲ得サル事由ノ爲第二條第二項及第四條第三項ニ依リ附著シタル記號ヲ抹消スル必要ヲ生シタルトキハ左ノ黒色ノ記號ヲ重ネテ附著スヘシ

消 直徑三寸

第一號書式(用紙半紙)

受付番號	鹽移出	申告書
移出申告者	縣府	市郡町大字
住所氏名	氏	村大字
申告月日	鹽使用漁場名稱及番號	名番地印
積載船舶種船名	出港月日	

鹽專賣 鹽ノ輸移出

鹽ノ種類等級	包裝種別	包裝筒數	數量	百斤當買入單價	摘要
計					
明治四十年	月	日	檢査	官吏	氏名印
種込	濟包	裝筒	數積	替	積替
明治四十年	月	日	積	替	積替
寄港地ニ於ケル異狀ノ有無				臨檢監視官吏	氏名印

何事賣及局(何出張所)

明治四十年 月 日 陸揚 陸揚 檢査 官吏 官 氏 名 印

第三號書式(用紙半紙)

第	號	移出鹽積替通知書
移出申告者	縣府 市郡 町大字 番地	氏名
住所氏名	縣府 市郡 町大字 番地	氏名
船種載船名	出港月日	
登簿噸數	積替地名	
船長氏名	著船豫定月日	
移出先地名	移出鹽檢査證番號	

鹽專賣 鹽ノ輸移出

第四號書式(用紙半紙)

鹽ノ種類等級	包裝種別	包裝箇數	數	量	百斤當買入單價	摘	要
計							
明治四十 年 月 日 何專賣支局(何出張所)長官氏名殿 何專賣支局(何出張所)長官 氏 名印							

第 一 號	移出申告者	移出鹽出港通知書	縣府 市郡 町大字	陸揚地名	積出	積載	登簿噸數	船長氏名	積載港名及出港月日	鹽ノ種類等級	包裝種別	包裝箇數	數	量	百斤當買入單價	摘	要
	氏名		氏 村 大字	氏 名	陸揚地名	積出	登簿噸數	船長氏名	積載港名及出港月日	鹽ノ種類等級	包裝種別	包裝箇數	數	量	百斤當買入單價	摘	要

第五號書式(用紙半紙)

計								
明治四十 年 月 日			何專賣支局(何出張所)長官 氏 名印					
權太廳(何出張所)長官氏名殿								

計									
	鹽ノ種類等級	移出先地名	船長氏名	登簿噸數	積載船名	住所氏名	移出申告者	第 號	移出鹽積載船寄港通知書
	包裝種別	包裝箇數	移出鹽検査證番號	寄港豫定期日	寄港地名	出港月日	縣府市郡村町大字番地		
		量	移出鹽検査證番號						
		百斤當買入單價							
	摘要								

鹽專賣 鹽ノ輸移出

一三三一

明治四十 年 月 日

何專賣支局(何出張所)長官氏名殿

何專賣支局(何出張所)長官 氏 名 印

移出鹽取締ノ爲撰捉以北ノ千島諸島へ移出スルモノニ在リテモ樺太ト同シク移出先官署ニ積載船ノ出港通知ヲ爲ス
ニトト爲セリ

甲第七八四號長官達(大正三年三月九日)

鹽專賣法施行地外移出鹽検査手續中左ノ通知正シ大正三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

第十條 移出鹽積載船出港シタル時ハ其ノ旨ヲ適宜移出先官署ニ通知スヘシ但シ樺太又ハ撰捉島以北ノ千島列島ニ移出シタルモノニ對シテハ第四號書式ニ據ルヲ要ス

第四號書式(用紙半紙)

第 號	移出鹽積載船出港通知書
積載船種船名	船長氏名
登簿噸數	積載港名及出港月日
鹽ノ種類等級	著船豫鹽使用漁場ノ移出鹽検査證番號
包裝種別包裝箇數	陸揚地名
數	定月日
量	名稱及番號
移出鹽積載船出港シタル時ハ其ノ旨ヲ適宜移出先官署ニ通知スヘシ但シ樺太又ハ撰捉島以北ノ千島列島ニ移出シタルモノニ對シテハ第四號書式ニ據ルヲ要ス	移出鹽検査證番號
	申告者住所氏名
	摘 要

計
大正 年 月 日
宛
何專賣支局(何出張所)長官氏名印

備考

鹽專賣法第十八條又ハ第十九條第一項第三號ニ依リ賣渡ヲ受ケタル鹽ト第十九條第一項第一號ニ依リ賣渡ヲ受ケタル鹽ト同一船舶ニ積合ストキハ其ノ旨摘要欄ニ附記スヘシ

第五號書式(用紙半紙)

第 號	積載船舶種船名	登簿噸數	船長氏名	鹽ノ種類等級	包裝種別	包裝箇數	數量	移出先地名	移出鹽積載船寄港通知書	寄港豫定月日	寄港地名	出港月日	移出鹽檢査證番號	申告者住所氏名	摘要
計															

鹽專賣 鹽ノ輸移出

大正 年 月 日

何專賣支局(何出張所)長官氏名殿

何專賣支局(何出張所)長官氏名印

輸出ニ關スル稅關事務取扱方ノ條項ヲ修正シ同時ニ回送鹽ヲ積載セル船舶ニシテ外國貿易船ニ資格變更ヲ爲シ又ハ他ノ外國貿易船ニ船移ヲ爲ス場合ニ於テ積載船ニ封緘ヲ施シ積載鹽ニ異狀ナシト認ムヘキ積載鹽ノ檢定方ヲ追加シ左ノ通改正シタリ

大藏省訓令第七號對稅關(大正五年八月八日)

大正五年勅令第九十七號特別用鹽規則及同年大藏省令第十九號特別用鹽規則施行細則ニ依ル鹽、鹽藏魚介類及製成醬油ノ輸出ニ關シ稅關事務取扱方左ノ通相定メ特別用鹽規則施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年^{九月}大藏省訓令第二十號ハ本令施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

第一條 鹽專賣法第十九條第一項第一號ニ依リ鹽ノ賣渡ヲ受ケタル者鹽ノ輸出申告書ヲ提出シタルトキハ專賣官署ヨリ發シタル鹽賣渡通知書ニ照查シ現品ヲ檢査シテ其ノ數量ヲ檢定スヘシ

第二條 前條ノ檢定ハ鹽全部ノ重量ヲ秤量シテ之ヲ定ムヘシ但シ同一包裝ニ在リテハ百ニ付三ノ割合(三十以上ニ上ルトキハ三十ニ止ム)ヲ以テ適宜包裝ヲ摘出秤量シ其ノ數量ヨリ風袋量ヲ控除シタル平均量目ヲ全包裝數ニ乘シテ其ノ數量ヲ算定スルコトヲ得

第三條 鹽專賣法第十八條又ハ第十九條第一項第三號ニ依リ鹽ノ賣渡ヲ受ケタル者鹽ノ輸出申告書ヲ提出シタルトキハ現品ヲ檢査シ第二條ニ依リ其ノ數量ヲ檢定スヘシ

第四條 前二條ノ檢定ハ專賣官署ヨリ現品引取後直ニ輸出スル鹽ニ付テハ賣渡專賣官署ノ通知ニ依リ現品ノ秤量ヲ省略シ專賣官署ノ賣渡數量ヲ以テ之ヲ定ムヘシ

輸出ノ目的ヲ以テ鹽產地ニ於テ買入レタル漁業用内地鹽若ハ同上ノ目的ヲ以テ買受豫約ヲ爲シタル政府ノ回送鹽ヲ出漁用船舶ニ依リ鹽產地ヨリ開港ニ回送シ其ノ積載船舶ヲ鹽積付ノ儘外國貿易船ニ資格變更ヲ爲シ輸出スル鹽ニ付テハ其ノ積載船ニ施シタル封緘及積載鹽ニ異狀ナシト認メラルモノニ限り現品ノ秤量ヲ省略シ產地專賣官署ノ通知ニ依ル鹽數量ヲ以テ檢定數量ト爲スヘシ

前項ニ依リ回送シタル積載鹽ノ一部ヲ開港ニ於テ他ノ外國貿易船ニ船移シ其ノ殘存積載鹽ヲ積付ノ儘外國貿易船ニ資格變更ヲ爲シ輸出スル鹽ニ付テハ封緘及積載鹽ニ異狀ナシト認メラルルモノニ限り產地專賣官署ノ通知ニ依リ鹽積込數量ヨリ他ノ外國貿易船ニ船移シタル數量ヲ控除シタル鹽數量ヲ以テ檢定數量ト爲スヘシ但シ積載鹽ノ一部ヲ開港所在ノ專賣官署ニ引渡ス場合ニ於テハ稅關ハ立會ノ上積載船ノ封緘ヲ調査シ異狀ナシト認メラルルモノニ限り殘存積載鹽ニ付現品ノ秤量ヲ省略シ賣渡專賣官署ノ通知數量ヲ以テ檢定數量ト爲スヘシ

第五條 鹽藏シタル鰾、鯖、鱈、乾鰾又ハ乾鮑ノ輸出申告書ヲ提出シタル者アルトキハ現品ヲ檢査シ第二條ニ準シ鹽藏魚介類ノ重量ヲ檢定スヘシ

第六條 鹽又ハ鹽藏魚介類ヲ輸出シタル者アルトキハ毎月末日第一號書式ノ鹽及鹽藏魚介類輸出通知書ヲ調製シ第一條ニ該當スル鹽ニ付テハ賣渡專賣官署ニ鹽藏魚介類又ハ第三條ニ該當スル鹽ニ付テハ輸出港所轄專賣官署ニ之ヲ送付スヘシ

第七條 稅關ニ於テ醬油稅則第十三條ニ依リ外國ニ輸出シタル醬油ニ對スル造石稅下戻ノ決定ヲ爲シタルトキハ第二號書式ノ輸出醬油造石稅下戻決定通知書ヲ調製シ直ニ之ヲ輸出港所轄專賣官署ニ送付スヘシ

第八條 交付金ノ下付ヲ受ケタル鹽藏魚介類又ハ製成醬油ヲ輸入セムトスル者アルトキハ第三號書式ニ依リ鹽藏魚介類及製成醬油輸入通知書ヲ調製シ輸入港所轄專賣官署ニ之ヲ送付スヘシ

前項ノ場合ニ於テ稅關ハ專賣官署ヨリ追徴金納入濟通知書ヲ受理シタル後ニ非サレハ輸入者ヲシテ現品ヲ引取ラシムルコトヲ得ス

(第一號書式)

鹽及鹽藏魚介類輸出通知書

輸出月日	輸出品種類	同數量	輸出先地名	積載船種船名	寄港地名	輸出者住所氏名	摘要
何月何日	鹽	何斤	何々	汽船何丸	何々	何府縣何郡市何町村	何某
何月何日	何	何斤	何々	帆船何丸	何々	何府縣何郡市何町村	何某
何月何日	何	何斤	何々	帆船何丸	何々	何府縣何郡市何町村	何某
何月何日	何	何斤	何々	帆船何丸	何々	何府縣何郡市何町村	何某

大正何年何月何日

何專賣支局(何出張所)宛

何 稅 關 印

鹽專賣 鹽ノ輸移出

備考

外國ニ輸出スル爲特別定價ヲ以テ賣渡シタル鹽ニ付テハ摘要欄ニ於テ其ノ旨ヲ明ニスヘシ
 内地鹽以外ノ鹽ニ付テハ其ノ鹽ノ種類(等級)等(臺灣鹽上等又ハ並等、關東州鹽)ヲ輸出物種類欄ニ、内地鹽以外ノ鹽ヲ使用シタル輸
 出鹽藏魚介類ニ付テハ魚介類毎ニ其ノ使用鹽ノ種類(等級)並其ノ種類(等級)毎ノ輸出物數量ヲ摘要欄ニ記入スヘシ

(第二號書式)

輸出醬油造石稅下戻決定通知書

輸出者住所氏名	何府縣何郡市何町村何番地	何	某
輸出免狀番號	第何號	摘	要
輸出年月日	大正何年何月何日		
輸出數量	何石合		
積載船種、船名	汽(帆)船何丸		
輸出先地名	何何		
陸揚年月日	大正何年何月何日		
造石稅下戻決定年月日	大正何年何月何日	何	稅關圖
大正何年何月何日			
何專賣支局(何出張所)宛			

備考

醬油ノ輸出者ト下戻稅請求者トヲ異ニスル場合ハ其ノ事由及戻稅請求者ノ住所氏名ヲ摘要欄ニ記入スヘシ

(第三號書式)

鹽藏魚介類及製成醬油輸入通知書

輸入物種類	同數量	輸入者住所氏名	摘要
何月何日 何月何日 何月何日	何斤 (石 合)	何府縣何郡市何町村 何府縣何郡市何町村 何某	
大正何年何月何日			
何專賣支局(何出張所宛)			
何			稅 關 印

備考

内地鹽以外ノ鹽ヲ使用シタル輸出鹽藏魚介類ニ付テハ魚介類毎ニ其ノ使用鹽ノ種類、等級並其ノ種類、等級毎ノ輸物數量ヲ摘要欄ニ記入スヘシ

專賣鹽特別定價賣渡交付金下付規則ヲ廢シ特別用鹽規則ヲ制定シタルニヨリ移出鹽検査手續中左ノ改正ヲ加フ

甲第二一四五號長官達(大正五年八月十日)

明治四十二年八月十四日達甲第二五八六號中「明治三十八年勅令第五百七十七號專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則」ヲ「大正五年勅令第九十七號特別用鹽規則及同年大藏省令第十九號特別用鹽規則施行細則」ニ、專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則第十四條及第二十條ヲ「特別用鹽規則施行細則第十條及第二十一條ニ改メ大正五年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

假置場ニ於テ製造スル醬油ハ外國輸出ヲ目的トシ純良ナル製品ヲ必要トスル爲使用鹽量ハ普通醬油ニ比シ頗ル多量ニシテ普通醬油ト同一ニ率シ難ク然モ其ノ使用量ハ稅關ニ於テ明瞭ナルニヨリ假置場製造ノ醬油ニ限り使用實量ニ依リ交付金ヲ下付スルコトニ改正シタルヲ以テ製成醬油輸出ニ關スル稅關事務取扱方中左ノ改正ヲ爲セリ

大藏省訓令第一號對稅關(大正七年二月十八日)

鹽專賣 鹽ノ輸移出

大正五年^{八月}大藏省訓令第七號鹽、鹽藏魚介類及製成醬油ノ輸出ニ關シ稅關事務取扱方中左ノ通改正シ大正七年二月二十日ヨリ之ヲ施行ス

第七條ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ假置場ニ於テ製造シタル輸出醬油ニ付テハ第二號書式ノ輸出醬油造石稅下戻決定通知書中ニ其ノ旨及製成醬油一石ニ對スル使用鹽ノ斤數ヲ附記スヘシ

第二號書式中「輸出醬油造石稅下戻決定通知書」ノ下ニ「假置場ニ於テ製造シタルモノ」ヲ、輸出數量ノ摘要欄ニ「醬油一石ニ對スル使用鹽」ヲ加フ

臺灣ニ於テ北米產鯨ノ輸入多カリシヲ以テ内地水產業保護ノ趣旨ニ依リ内地產鯨等ノ移出ニ在リテモ交付金下付ノ途ヲ開キ法施行地外ニ移出スル鹽藏魚介類ノ檢定ヲ要スルニ至リシ爲輸移出ニ關スル規程ヲ準用スルコトトシ申告書並檢査證等ハ必要事項ノミノ記載ニ止メ取締上支障ナキ限り成ルヘク簡便ナル取扱ヲ爲スコトト爲セリ

甲第五六五號長官達(大正七年二月十八日)

特別用鹽規則ニ依リ鹽專賣法ヲ施行セサル地ニ移出スル鹽藏魚介類ノ檢定及檢査證ニ關シテハ大正五年八月大藏省訓令第七號及明治四十二年八月十四日達甲第二五八六號鹽專賣法施行地外移出鹽檢査手續ヲ準用ス

内地再製鹽ヲ販賣スルニ至リタルヲ以テ輸出ニ關スル稅關事務取扱方中左ノ改正ヲ爲セリ

大藏省訓令第十八號對稅關(大正七年十二月二十八日)

大正五年^{八月}大藏省訓令第七號鹽、鹽藏魚介類及製成醬油ノ輸出ニ關シ稅關事務取扱方中左ノ通改正シ特別用鹽規則施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第一號書式 備考ヲ左ノ如ク改ム

- 一 外國ニ輸出スル爲特別定價ヲ以テ賣渡シタル鹽ニ付テハ摘要欄ニ於テ其ノ旨ヲ明ニスヘシ
- 二 内地收納鹽以外ノ鹽ナルトキハ内地再製鹽ニ在リテハ鹽ノ種類(内地再製鹽)其ノ他ノ鹽ニアリテハ鹽ノ種類、等級(臺灣鹽上等又ハ上等又ハ中等)ヲ輸出物種類欄ニ、内地收納鹽以外ノ鹽ヲ使用シタル輸出鹽藏魚介類ニ付テハ魚介類毎ニ内地再製鹽ニ在リテハ使

用鹽ノ種類、等級毎ノ輸出物數量ヲ摘要欄ニ記入スヘシ
第三號書式 備考ヲ左ノ如ク改ム

内地收納鹽以外ノ鹽ヲ使用シタル輸出鹽藏魚介類ニ付テハ、漁介類毎ニ内地再製鹽ニ在リテハ、使用鹽ノ種類、其ノ他ノ鹽ニ在リテハ、使用鹽ノ種類、等級並其ノ種類、等級毎ノ輸出物數量ヲ摘要欄ニ記入スヘシ

當時臺灣稅關ニテハ移入鹽藏魚介類検査ノ便宜上其ノ種類毎ニ包裝、容器、數量等ヲ概定シ且一定ノ記號ヲ附著スルコトニ希望アリ當業者ニ對シ其ノ實行ヲ指示シタリ

日韓併合後朝鮮ニ移出スル鹽、鹽藏魚介類及製成醬油ハ輸出ニ準シ取扱ヒ來リシモ大正九年法律第五十號ノ結果同年八月二十九日以後移出取扱ト爲スニ至リシヲ以テ特別定價賣渡及交付金下付ニ關シ鹽及鹽藏魚介類ニ在リテハ鹽及鹽藏魚介類ノ検査手續ニ依リ製成醬油ニ在リテハ明治四十三年八月勅令第三百三十一號ノ廢止ニ依リ交付金ヲ下付セサルコトトナレリ(大正九年十一月甲第五二二三號通牒)

製成醬油ニ使用スル鹽ハ下戻稅決定通知書中斤數ノ外種類等級ヲモ加フルコトトシタリ

大藏省訓令第八號(大正十年四月二十九日)

大正五年^ハ大藏省訓令第七號特別用鹽規則施行細則ニ依ル鹽其ノ他輸出ニ關シ稅關事務取扱方中左ノ通改正ス

第七條 但書ヲ左ノ如ク改ム

但シ假置場ニ於テ製造シタル輸出醬油ニ付テハ第二號書式ノ輸出醬油造石稅下戻決定通知書中ニ其ノ旨及製成醬油一石ニ對スル使用鹽ノ種類、等級並斤數ヲ附記スヘシ

第二號書式中輸出數量ノ摘要欄(醬油一石ニ對スル使用鹽 斤)ニテ(醬油一石ニ對スル使用鹽(種類、等級) 斤)ニ改ム

鹽ノ輸移出先ハ露領亞細亞ヲ最トシ樺太千島等之ニ亞ク何レモ其ノ沿海又ハ遠洋漁業用ニテ鮭、鱒、鱒ノ鹽藏ニ供ス從テ該方面ニ於ケル漁獲ノ豐凶ハ直ニ輸移出數量ニ影響ス近時輸移出ヲ減セルハ主トシテ露領方面ヘノ出漁者カ英獨

鹽ノ輸移出

一一三九

鹽又ハ埃及鹽ヲ使用スルニ由ルモノニシテ鹽價竝引取運賃ノ低廉ハ自ラ此ノ趨勢ニ制セラルルヲ免レサルヘシ
 鹽及鹽藏魚介類及製成醬油ノ輸出高ハ左ノ如ク大正十年度ニ於テ鹽輸出ノ著減セルハ露領亞細亞ニ於ケル通過貿易
 鹽增加ノ影響ニ因ル

大正二年度	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	輸																							
																鹽	鹽藏魚介類																						
五八、二二一、五五五	四七、五一八、五七〇	八一、八二六、一四〇	八六、五三四、〇四四	一一三、九四二、四六九	一一三、六〇二、八七八	九五、一〇五、八四一	九二、一五〇、一六五	二七、七一〇、六九六	一一二、二七三、六三三	四三、三七一	一九六、七三四	一、四三五、七六四	一、六七六、三四四	八七、四、七五一	一、二六二、四〇九	四八〇、九四九	四四二、五二七	六二一、八九七	一、五三二、八七七	二九、三七〇	二七、四〇七	二九、〇八四	三五、四五一	三二、八二七	二五、四八四、三三七	二五、九八八、五八一	二、二八〇、五〇〇	六八〇、二二一	二九、三七〇	一、五六七									
五五、五六三、三一	二七、一五七、〇〇三	二五、四八四、三三七	五、六四二、二四七	二五、九八八、五八一	四、四七〇、三一八	四六八、九〇六	四四四、六四七	三〇、四〇二、一四〇	一五、六四一、五五〇	五五、五六三、三一	二七、一五七、〇〇三	二五、四八四、三三七	五、六四二、二四七	二五、九八八、五八一	四、四七〇、三一八	四六八、九〇六	四四四、六四七	三〇、四〇二、一四〇	一五、六四一、五五〇	五五、五六三、三一	二七、一五七、〇〇三	二五、四八四、三三七	五、六四二、二四七	二五、九八八、五八一	四、四七〇、三一八	四六八、九〇六	四四四、六四七	三〇、四〇二、一四〇	一五、六四一、五五〇	五五、五六三、三一	二七、一五七、〇〇三	二五、四八四、三三七	五、六四二、二四七	二五、九八八、五八一	四、四七〇、三一八	四六八、九〇六	四四四、六四七	三〇、四〇二、一四〇	一五、六四一、五五〇

鹽仕向地別輸出高左ノ如シ

一 輸出高

大正二年度	露領亞細亞	支那	南洋委任統治諸島	香港及海峽殖民地	關東州	歐洲	米國	東印度	計
五三、四〇一、一五五	斤	斤	斤	斤	斤	斤	斤	斤	五三、四〇一、一五五

鹽藏魚介類ノ仕向先ハ大部ハ支那ニシテ香港、關東州ニ及フ輸移出高左ノ如シ

一一四二

年次	鹽漬鯖	鹽鯖鱈	鹽漬鰈	鹽水漬鰈	乾鰈	乾鮑	鹽水漬鯖	計
大正二年度	輸出 二〇一七一	二〇三三八	一八七五	一〇三三八	五九四四八	九六九二四	一〇九〇	四三七二
同 三年度	輸出 八、八八五	四〇八六五	八五九八七	二、四九九	五九四四八	五〇、一八	—	一、九六七四
同 四年度	輸出 五〇、〇六九	六四四、五九〇	一四三、一二一	一、三、四五四	四八、五三	五、六、〇〇	一、三、四四	一、四、三、七、六四
同 五年度	輸出 二、六四六	一、二、七、九四六	二、四六五	—	四八、五〇三	三、六、〇〇	—	一、六、七、六、三四
同 六年度	輸出 一、五七〇	六四、五四四	一、五七	—	五、八〇三	三、三、五〇	—	六、八〇、三、一一
同 七年度	輸出 三、六四一〇	三、九〇、九六四	九二、〇七五	—	五、一、一一	—	—	八、七、四、七、五一
同 八年度	輸出 九、八五三	二、一、七、六、五五七	二、八九	—	五、一、一一	—	—	二、八、〇、五、〇〇
同 九年度	輸出 一、三、八、八一	七、一、九、九、五〇	一、七、五、五〇	—	三、六、三、〇、六三	三、八、九、六六	—	一、二、六、三、四、〇九
同 十年度	輸出 二、〇、九、七、四	四、一、二、一、八	三七	—	一、四、八、二、五	三、四、六、六	—	四、七、〇、三、一八
同 十一年度	輸出 五、〇、一、八、六	一、三〇、九、八三	四、〇、〇	—	二、六、四、一、三	三、一、九、三、五	—	四、八、〇、九、四九
同 十一年度	輸出 四、〇、一、三、一	四、二、八、六、五	四、〇、〇	—	三、八、七、七〇	—	—	四、六、八、九、〇六
同 十一年度	輸出 一、一、四、五	二、〇、一、一、一	四、五、六	—	—	—	—	四、四、二、五、二七
同 十一年度	輸出 一、一、四、五	四、四、六、四、七	三、五、四、五	—	—	—	—	四、四、六、四、七
同 十一年度	輸出 七、四、四	七、〇	—	—	—	—	—	六、二、八、九、七
同 十一年度	輸出 四、一、四、五	四、一、四、五	—	—	—	—	—	四、一、四、五
同 十一年度	輸出 九、五、〇	九、五、〇	—	—	—	—	—	一、五、三、三、八、七
同 十一年度	輸出 一、一、六、九、三、七、七	三、三、三、一、八	—	—	—	—	—	三、三、三、一、八

製成醬油ノ輸移出先ハ多クハ邦人移住地ニシテ米國ハ總高五、六割ヲ占メ布哇支那ハ前後シテ之ニ次ケリ輸移出高左ノ如シ

年次	輸出	移出	出	計
大正二年度	二、三、八、七〇	—	五、五、〇、〇	二、九、三、七〇

鹽專賣
鹽ノ輸移出

同	同	同	同	同	同	同	同	同
十一年度	十年度	九年度	八年度	七年度	六年度	五年度	四年度	三年度
二九、三〇六	一五、八二六	一九、九〇〇	二六、〇八九	二二、七七四	三二、八二七	三五、四五一	二九、〇八七	二七、四〇七
二六	三、七八二	一、〇〇九	一、一六二	一、三二四	三、三六六	四、七五八	四、三四一	一、五六七
二九、三三二	一九、六〇八	二〇、九〇九	二七、二五一	二五、〇九八	三六、一九三	四〇、二〇九	三三、四二八	二八、九七四